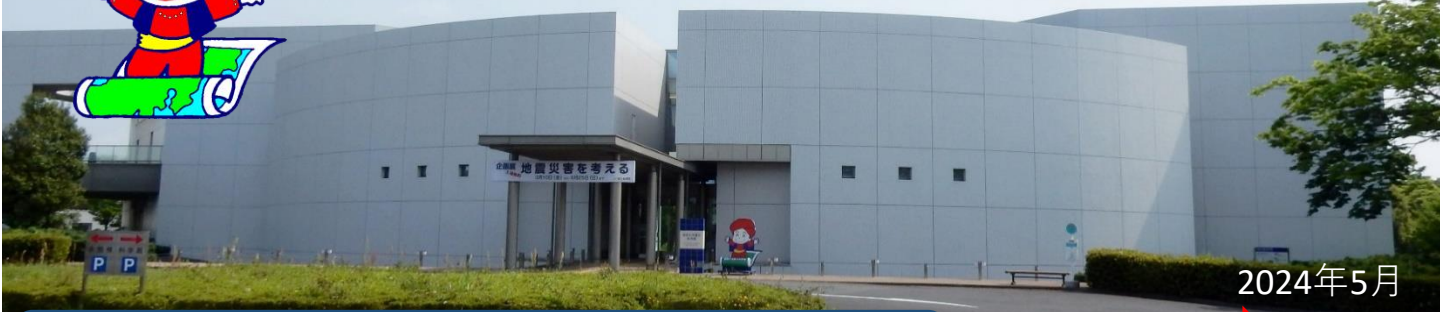




地図と測量の科学館

楽しく
学ぼう!



2024年5月

一般向け見学コース（約60分）

順路

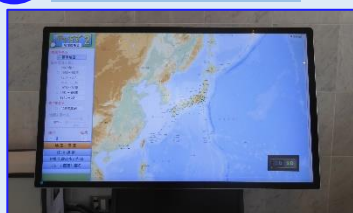
1階ラウンジ

1 日本列島 空中散歩マップ



赤青メガネをかけて、山並みや断層などの地形を観察してみましょう。
※注意：館内の構造の都合上、小笠原諸島や尖閣諸島などの位置は変えておりますのでご了承ください。

2 タッチず



WEB“地理院地図”の体験コーナー。住んでいる街を検索し、地図や色々な年代の空中写真を選んで見比べましょう。伊能忠敬の歩いた道や宿泊地も調べられます。3D版もございます。

3 地図のギャラリー



国土地理院で作成する、一般図、主題図等を紹介しています。
(企画展開催のため展示が入替になる場合もあります)

地球ひろば

4 日本列島球体模型



20万分の1の地球儀の上を歩きましょう。日本の海の広さは、領海と排他的経済水域（EEZ）を合わせると世界で6番目になります。

5 測量用航空機 くにかぜ



1960年～1983年に使われた国土地理院の初代測量用航空機です。2010年からは、『くにかぜⅢ』が活躍しています。

6 VLBIアンテナ部品



VLBI観測で地球上の日本の正確な位置を決めています。2017年に、つくばアンテナは解体され、現在は石岡測地観測局に移転しました。

2階常設展示場・通路

7 古地図コーナー



伊能忠敬、勝海舟、水戸藩地理学者の長久保赤水、陸地測量部などが描いた日本地図が並びます。また、現存する世界最古(1492年に作られた)の『ベハイムの地球儀』(レプリカ品)もご覧ください。

8 立体図化機



1985年頃まで空中写真から地図を作成する時に使っていた機械です。両手両足を使って機械を操作していました。隣にはドイツ製の貴重な立体図化機(青色の機械)も展示しています。

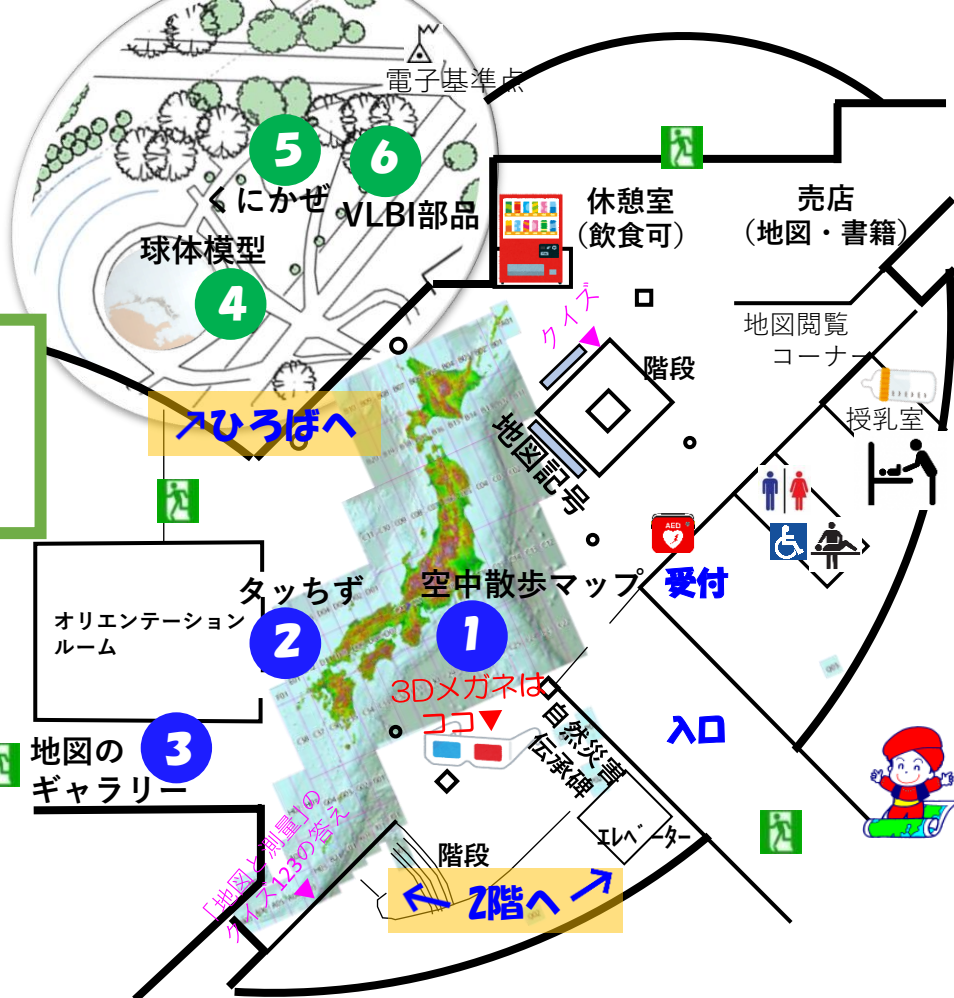
9 通路 東京の地図



江戸→明治→平成→令和と、時代別「東京中心部」(皇居周辺)の地図を並べて展示していますので、ぜひ、その移り変わりを見比べてみてください。

案内図

1階 地球ひろば



2階 常設展示室



2F通路にも多目的トイレ有